



ミニ通信 2012年11月号

エプロン

2012年11月10日発行
 発行責任者 田井貴代子
 〒177-0041 練馬区石神井町 8-53-24
 TEL 6915-9315・6915-9325
 6915-9320
 FAX 6915-9316
 E-mail : actepu@oak.ocn.ne.jp
<http://www13.ocn.ne.jp/~epuron/>



エプロンお色直し終って こんなに美人になりました

エプロンの外壁塗装と看板が出来上がりました。外壁はパステルカラーの淡いグリーン。看板は木目調をベースに白抜きの文字です。窓枠と看板が同じこげ茶色で、バランス良く、外壁とのコントラストがとても美しく仕上がりました。見違えるほどの美人のエプロンになりました。



ライトアップしたエプロン。
 ダークブラウンの看板がLED照明でお洒落に浮かび上がります。
 夜のデートスポットに是非加えてください???



ちょっとホッとに見学ツアーが来られました。

10月2日に練馬区地域福祉入門セミナー「地域の活力」大泉地域編参加者がひろばの見学に見えました。(参加者総勢14名) ネーミングどおりちょっとひと休みできました。学区に1ヵ所このような場所があると良いですねとの感想がありました。後日来場者のご紹介で何人かご相談にお見えになりました。 責任者 安藤芙美子筆



手づくり作品展示コーナー



季節のお花がお出迎え

ちょっとホットは練馬区助成事業としてエプロンが行っている情報相談広場です。地域の方に役立つ情報が満載。こんな時どこに相談に行けばいいのと言ったお困りごとの解決にもお手伝いいたします。ぜひお立ち寄りください。

リレーエッセイ 安田さんから田中さんへ

金木犀の思い出

田中 栄子

今年も芳しい金木犀の花が咲きほころび、今は緑の葉が生い茂っているだけになりました。

最近、金木犀の香りがするたびに高校時代の思い出が蘇るようになりました。

ある日、幼馴染の友人から「先輩へ告白したいので一緒に来てほしい」との事。なにも考えず言われるがままに彼と彼女の待ち合わせの公園へ。待っていると程なく彼女が現れ手には一枝の金木犀。「いい匂いでしょう」と言う彼女の言葉とは裏腹に、私は思わずこ

みあげてくる胃液を飲み込む。実はその頃の私は香りの強いものに拒絶反応があったのです。やがて彼も訪れ、二人並んで歩く後を、私はとぼとぼとついて行きました、頭痛と嘔吐に耐えながら…。

二人が振り返り顔色が変わっている私を見て「大丈夫」と掛けてくれた言葉に一生懸命の笑顔で「大丈夫だよ」と言うのが精いっぱい。

二人の会話も、その後の自分の行動も思い出せない。でも帰りの電車の中で彼女が「妹として」と言われたと話してくれたことだけは昨日の事のように思い出される。

なんとも切なく純粋な乙女心。今も変わらない自分の行動に苦笑いしながら。



ティサービスエフロン便り

2012年9月25日号

かわいい訪問者



10/26 デイルームにかわいいお客様がみえました。七夕や敬老会にご招待いただいている近隣の保育園の2歳児クラスの皆さんです。ちょっぴり早いハロウィンパーティー。Trick or Treat（なんかくれなきや悪さするぞ）といいながら利用者さんから一人一人お菓子をもらいました。ニコニコ顔のかわいい魔法使いさんたちに、利用者さんもとろけるような笑顔になりました。

~~~~~

### 地域の皆様へご支援のお願い

エフロンでは地域の方からのご支援を有効に生かすために認定NPO法人格取得を目指しています。

要件の一つに **1年間に3000円以上の寄付、または賛助者が100名以上いる**ことがあります。10月末現在、寄付または賛助して下さる方が足りません。地域の皆さまのお力をお借りしてぜひ認定NPO取得に至りたいと思ってお

大まかな表現をすると

認定NPOとは地域からの支持を「寄付者の数」で認めるものです。

「寄付者」には様々な形で税制が優遇されます。

「寄付者」は、自分のお金を税金として国等に納めるのではなく、自身が支持したい認定NPO法人に直接支払うことができる仕組みと考えられます。

ります。地域の皆様に賛助のご協力いただけますようお願いいたします。【同一世帯からの複数のご寄付は一寄付とカウントされます。今年度寄付、又は賛助会費納入頂いた方は、すでに数に入っております。】